
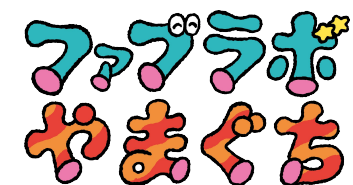


ペーパーカッター 使用マニュアル

 silhouette / *silhouette CAMEO*



加工データの作成

1. ソフトを起動する

パソコンを起動し Silhouette Studio(シルエット スタジオ) を起動します



2. ファイルを開く

Silhouette Studio を起動したら、ファイル>挿入で画像を読み込みます（もしくは画面にドロップ）
データは JPG・PNG の読み込みが可能

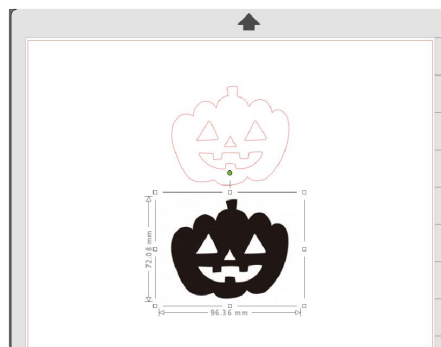
3. トレースする ※後述の作業ツール②を参照

トレースをクリックし、トレースエリアの選択をクリックします
トレースしたいエリアをドラッグして範囲を指定します（図①）
高パスフィルター／しきい値などの調整をした上でトレースボタンをクリックします
トレースしたアウトラインのデータが完成します（図②）
選択ツールに戻り、トレースしたデータを実際に出力したい大きさ・場所に配置します

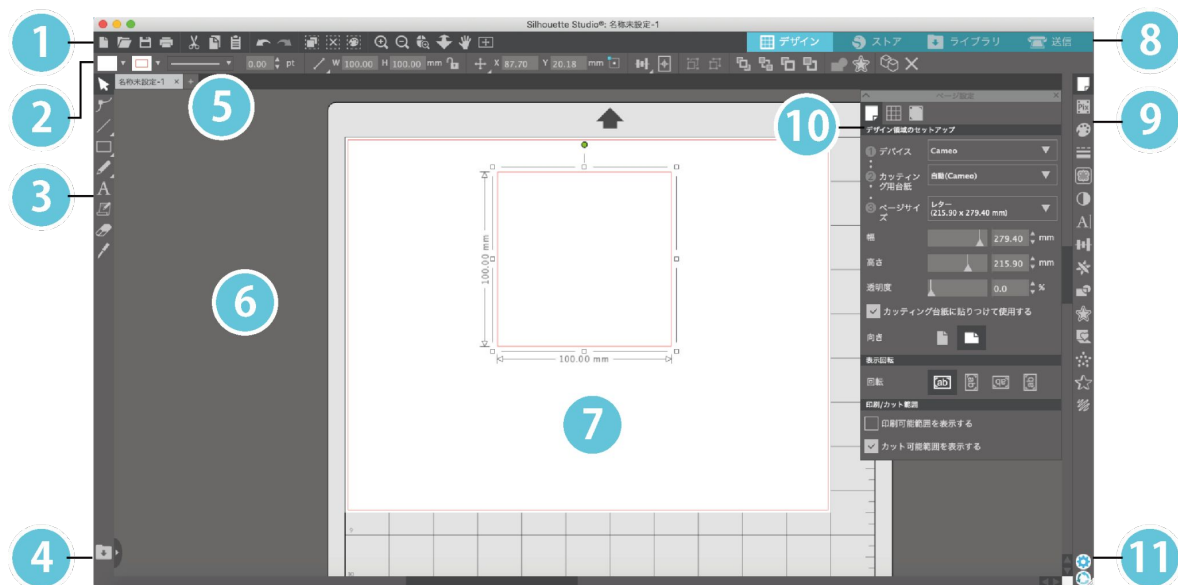
(図①)



(図②)








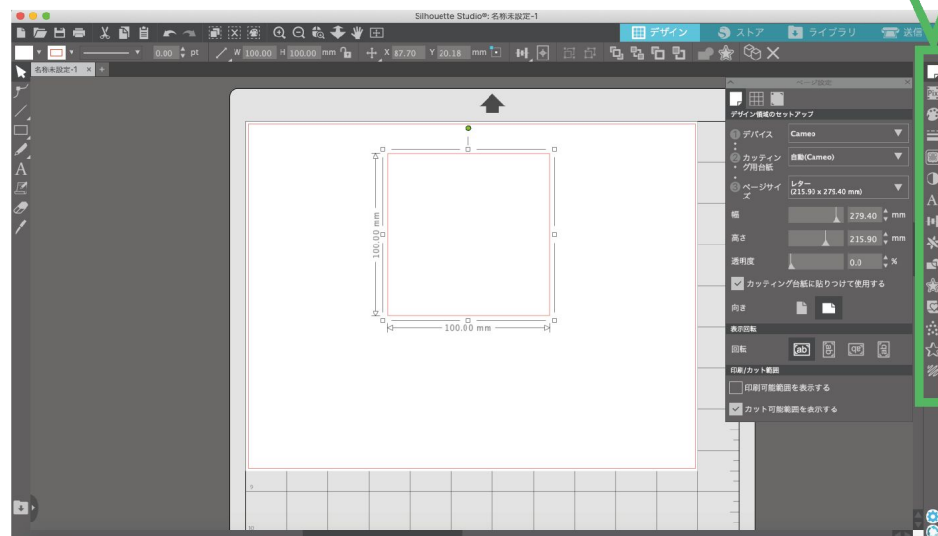
Silhouette Studio／作業エリアの概要


















- 1 ドキュメントツール — ドキュメントの調整またはドキュメント上のオブジェクトの選択に使用します
- 2 クイックアクセスツールバー — 調整がより簡単に行えるよう、特定のタスクで表示されます
- 3 描画ツール — 図形を作る、およびデザインエリアにテキストを追加するために使用するツールです
- 4 ライブラリ分割画面 — このボタンを使用して、ライブラリ / デザインスペースの画面を分割します
- 5 ドキュメントタブ — これらのタブを使用して、開いているドキュメント間を切り替えます
- 6 ホールドエリア (グレー) — デザインスペースを調整する場合は、この機能を使用してデザインをホールドします。このエリア内にあるデザインはカットまたは印刷されません
- 7 アクティブカットエリア — デザインを作成して配置する場所です。このエリア内にあるデザインはカットまたは印刷されます
- 8 ライブラリ分割画面 — このボタンを使用して、ライブラリ / デザインスペースの画面を分割します
- 9 Silhouette Studio® ツール — Silhouette Studio® ツールには、デザインの調整に使用するさまざまな機能があります
- 10 パネル — 他のオプションを使用するため、Silhouette Studio® ツールが表示されるパネルです
- 11 環境設定とテーマ — これらのオプションを使用して、Silhouette Studio® の環境設定や設定を調整します

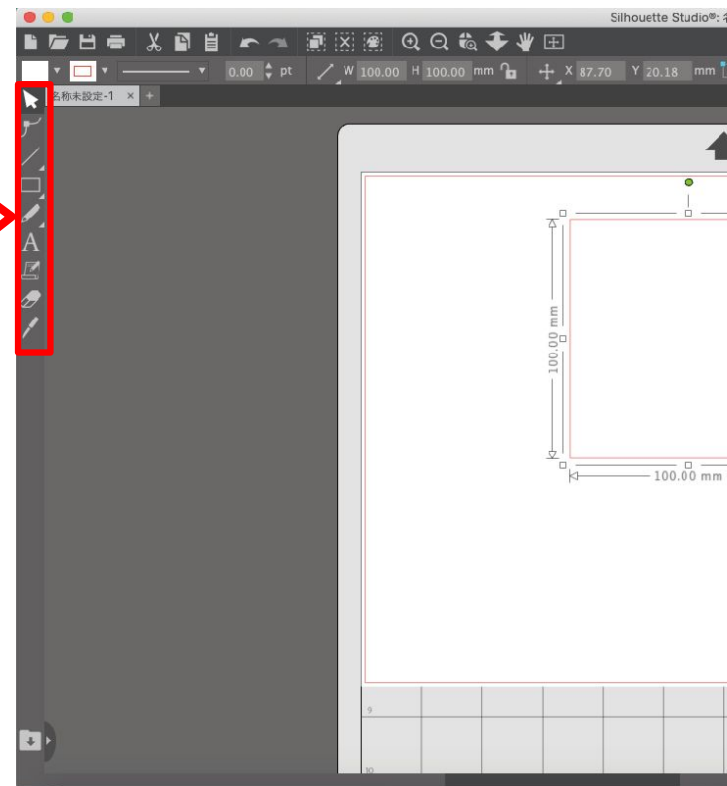
Silhouette Studio / 作業ツール ①

-  線の種類：線をミシン目にしたり、線の太さを調整するコマンド
-  テキスト：打ち込んだ文字の書式や大きさを設定するコマンド
-  整列：複数のオブジェクトを整列させるコマンド
-  図形の統合：複数のオブジェクトを統合、分割できるコマンド
-  トレース：画像からパスを作成するコマンド



Silhouette Studio / 作業ツール ②

-  選択：オブジェクトの選択、移動させる時に使用するツール
-  頂点の編集：図形の頂点を編集する時に使用するツール
-  線を描く：直線を描くためのツール
-  長方形を描く：長方形を描くためのツール
-  角丸長方形を描く：角丸長方形を描くためのツール
-  楕円を描く：楕円を描くためのツール
-  多角形を描く：多角形を描くためのツール
-  曲線図面を描く：曲線図面を描くためのツール
-  フリーハンドで描く：カーソルを動かした通りに線を描けるツール
-  スムーズなフリーハンドで描く：カーソルの動きを補正しながら曲線を描けるツール
-  弧を描く：円弧を描くためのツール
-  正多角形：正多角形を描くためのツール
-  テキストを入力する：テキストを入力するためのツール
-  消しゴムツール：描かれているオブジェクトを消す事ができるツール
-  ナイフツール：オブジェクトを切り分けたい時に使用するツール



Cameo 起動 ~ データ送信

1. データの保存

加工する形状の編集が完了したデータは、「.studio3」形式で保存
メニューバーの「ファイル」から「名前をつけて保存」を選択し、半角英数の任意の名前で保存

2.Cameo の準備

カット用台紙に素材を配置する
Silhouette Studio® の図解に基づき、カット用台紙に用紙またはその他のメディアを配置

3.Cameo をオンにする

電源ボタンを押して Silhouette Cameo® をオンにし、マシンが起動するまで待つ
専用台紙の枠の左上に沿って紙・カット用シートを貼り付けます
台紙をペーパーカッターにセットします
白いつめの部分に紙がかかるように台紙を置き、「ヨウシセット ダイシアリ」の状態 Enter を押します
(紙が巻き込まれてセットされます)

4. 加工データの送信

[送信] タブをクリックすると、左にはグレイアウトした [デザイン画面]、右には [送信] パネルが表示されます
[送信] パネルでは、最適にカットするようカット設定を調整できます。
[送信] タブでは 4 つの操作が選択できます: シンプル、ライン、フィル、レイヤー
※CAMEOの状態が「レディ」になっていることを確認
各操作を使用して、特定のカット設定に調整できます
カットは、[シンプル] パネルで素材、操作、ツールを選択し、[送信] をクリックするだけで簡単に実行できます

